

事例13 草刈機等を導入し、景観保全やりんご園の管理に活用

尾上町 金屋

協定面積 畑77ha 協定参加者 202人

- 金屋集落の対象農地は町東部に広がるりんご園地で、急傾斜の比率が84%と高くなっています。
- 平成13年度にはチェーンソー1台、草刈機14台を導入し、景観保全を兼ねた農道法面の草刈りやりんご園の改植のための代採を行ったほか、高齢で農作業ができなくなった生産者のりんご園の草刈り等も行っています。
- 共同作業は参加戸数が多いことから、10名の役員は班長を兼ね、班毎に作業を行うシステムをとっています。
- また、集落の景観保全については老人クラブとの連携を模索しているほか、りんごに次ぐ新規作物の導入も検討していくことにしています。



りんご園の放棄地の復旧作業